

ま な び ～MANABI 発信！～

じめじめと蒸し暑い日が続いています

梅雨といえばじめじめして気分が落ち込みがちですが、実は多くの良い面もあります。

例えば、〈新緑の輝き〉雨上がりの新緑は、とても美しいものです。鮮やかな緑は、生命力に満ちていて、見る人に安らぎを与えてくれます。

また、〈読書や内省の時間〉雨の日が多い梅雨の時期は、外出を控えて家で過ごす時間が増えます。この時間を、普段なかなかできない読書や趣味、自分自身と向き合うための時間にあてるのも良いと思います。ゆっくりと過ごす時間は、心身のリフレッシュにつながります。

この時期ならではの自然の美しさや、心豊かな時間の過ごし方を見つけることで、梅雨の季節を楽しく過ごすことができるのではないのでしょうか。



熱中症にご注意を！！

～クーリングシェルターの開設について～

今年の夏も猛暑が予想され、熱中症予防に対する取組がより一層求められています。大和郡山市では、一時的にクールダウンできる場所として「クーリングシェルター」が各所で設けられています。外を歩いている時などに、少しでも体調に違和感を感じたら、すぐ近くのクーリングシェルターに避難するなどして、熱中症予防に努めるようにしてください。

〈令和7年度対象施設（各施設、業務時間中のみ利用可能）〉

市役所、中央公民館、南部公民館、昭和地区公民館、片桐地区公民館、治道地区公民館、平和地区公民館、DMG MORIやまと郡山城ホール、市立図書館、総合公園施設、矢田コミュニティ会館、社会福祉会館、老人福祉センター、里山の駅「風とんぼ」、西田中町ふれあいセンター、新町ふれあいセンター、南井町ふれあいセンター、小泉町出屋敷コミュニティセンター、保健センター「さんて郡山」、イオンモール大和郡山、アピタ大和郡山店



絵本 ふるさと民話「秀長さん」のご紹介

こおりやま民話絵本の会で作成されました、ふるさと民話「秀長さん」の絵本を、市内の幼稚園、小学校、中学校へ配布いたしました。

秀長さんの生涯について、分かりやすく描かれています。各学級や図書室にありますので、ぜひ、手にとって読んでみてください。



■ 図書館からのおすすめの1冊 (大和郡山市立図書館)

『ピエロがいる街』(分類F33) 横関 大／著

舞台は市役所で、この街の市長は「開かれた市政、会いに行ける市長」を標榜しているので、様々な事情の方が、市長を訪ねて来ます。

「財政難を何とかして欲しい」「天候悪化でキャンプから帰れなくなったから助けて欲しい」など、実際に市役所で勤務しているといつかは遭遇するであろう色々な出来事が起こり、その都度、なぞのピエロが現れ、仲間たちと解決していきます。

一つ一つの出来事や言動が、市役所あるある満載で、読んでいて身近に感じるところも多々あります。最大のピンチは、ナイフを持った不審な人物が現れ、市長が狙われてしまうところです。そのときピエロは... ピエロが市長を守る理由とは？

お仕事小説でもありミステリーでもあり、おすすめです。



■ 給食の献立を紹介！ (学校給食事務所)

＜小学校＞ 5月12日の給食です。



ごはん
牛乳
鶏の大和丸なすねぎ
醤油かけ
切干大根の煮物
みそ汁

＜中学校＞ 5月9日の給食です。



ごはん
牛乳
白身魚の治道トマト
甘酢あん
郡山のロメインレタス
のお浸し
豚肉と里芋の煮物
昆布ふりかけ

今年度初の大和丸なすが登場しました。大和丸なすは県の伝統野菜のひとつで、肉厚な食感が特徴です。焼いた鶏肉になすを使ったタレをかけています。

「大和郡山の日」給食として、真っ赤に熟した治道トマト、シャキシャキ食感が特徴のロメインレタスを使用し、地域の魅力が詰まった献立となりました。



みなもと 朝ごはんは元気の源！

大和郡山市の小・中学生の「朝ごはん」を食べていない人の割合が、全国平均より多い結果がでました。朝ごはんを食べると集中力があがり、いきいきと1日をスタートすることができます。また、生活リズムが整うことで排便習慣にもつながります。朝ごはんを食べて元気に1日を過ごしましょう！

＜朝食を食べない時がある割合＞
R6大和郡山市食生活アンケートより



小学生
21.0%



中学生
22.3%

梅の酸味が
アクセント！



★おすすめレシピ★

ツナと梅のマヨおにぎり(一個分)

＜つくりかた＞

- ①梅干しは種をとりのぞき、ツナは汁気をきる。
- ②梅干しとツナをマヨネーズであえる。
- ③②の具を使っておにぎりを作り、のりをまく。



子どもたちの姿をちょっと紹介

幼稚園・小学校・中学校に通う子どもたちの姿を紹介していきます。詳しくは各校園のホームページをご覧ください。
6月号は郡山北幼稚園・郡山南小学校・郡山西中学校の取組の様子です。

郡山北幼稚園

～みんなの町を探検しよう！～

郡山北幼稚園は郡山城の城下町にあります。塩町や藺町、今井町など昔からある町から通っている子どももいます。「自分が住んでいる町のことをもっと知ってほしい」「地域の方とふれあいながら町に親しみをもってほしい」という思いから、年長組を中心に園の周りのいろいろな場所へお散歩に出かけています。先日は苗屋さんを訪ね、野菜の苗を買って育て方を教えていただきました。お家の近くの公園や郡山城跡、市立図書館、市役所にも足を運び、子どもたちは自分たちの町にどんどん詳しくなっています。

また、訪れた場所を自分たちで地図に描いて『そら組マップ』を作り、楽しみながら興味を広げています。今の町だけではなく、昔の大和郡山のことも興味をもち、「大和郡山が大好き！」と思える子どもに育ててほしいと願っています。

郡山北幼稚園 園長 高井 千佳



郡山南小学校

～郡山南小学校の特色ある取組～

< N B F (Nansyo Book Friends) >

N B Fは図書ボランティアグループで、主な活動として朝の読み聞かせ、毎朝の図書室の開室、絵本展の開催をしています。メンバーは保護者さんだけではなく、地域の方も多数おられます。6月23日からは待ちに待った絵本展の開催です。「本で体験！世界の国」というテーマで、子どもたちの興味関心を高める時宜に合った内容です。たくさんの絵本、クラス毎での読み聞かせをはじめ、特別企画など盛りだくさんです。



< もくもくカフェ >

月に1回木曜日に開催すること、誰もが気軽に話ができる空間ということから、「もくもくカフェ」という自由参加での職員研修を行っています。研究推進部が企画し、授業の進め方など毎回異なるテーマについて、参加した教職員で話合っています。教職員同士が意見を出し合い、交流することが、それぞれの気づきや学びにつながっています。

郡山南小学校 校長 中尾 浩司

郡山西中学校

～生きた学びを求めて～

郡山西中学校では、授業の中で、「互いに聴き合う」ことを大切にしています。誰かが意見を言ったり、発表する場面では、「聴く姿勢」をしっかりとるようにしています。「互いに聴き合う」ことは、すべての人が尊重され、大切にされる第一歩であると思います。3年生では、東京方面の修学旅行で、日頃の学びを実践しました。浅草で、海外から来た人に英語で旅の目的などをインタビューし、交流の記念にサインをもらい、記念写真を一緒に撮ってもらうというミッションを、グループで協力しながら行いました。事前に学校で、仲間やA L Tと練習したこともあり、海外から来た人を見つけると、みんな積極的に話しかけ、素晴らしい交流ができました。

同じくディズニーランドでは、キャストさんにインタビューして、仕事のやりがいや、人にサービスするとはどのようなことを学ぶ予定でしたが、あまりにも楽しすぎたようで、どうだったのでしょうか。その他にも、国立科学博物館や、横浜中華街へも行きました。このように、修学旅行でしか得られない学びと、たくさんの思い出を持ち帰りました。ぜひ、今後の学校生活に生かしてほしいと思います。

郡山西中学校 校長 奥田 明

